

「入居者からの意見をきっかけに、 快適なエントランスへ改修できました！」

～バリアフリー改修工事を行ったマンション管理組合の理事長に
お聞きしました。～



グローバル北白川 管理組合
理事長 中嶋健二さん

1 マンションの概要

平成9年建築，7階建，29戸，高野川や下鴨神社に歩いていける場所に立地する分譲マンションです。理事長の中嶋さんからバリアフリー改修工事のお話を伺いました。

2 バリアフリー改修工事までの活動・取組

① きっかけ

平成24年に，入居者から理事会に「雨の日に，エントランスが濡れて滑りやすい。危険ではないか？」との相談があったのがきっかけです。

当時，エントランスはタイル張りで大きな段差があり，手摺りも設置していませんでした。

② アンケートの実施

そこで，入居者の皆さんにアンケートを実施したところ，次のような意見を貰いました。

- ・ゴム底靴で玄関を出た時に滑った。
- ・雨の日にエントランスで滑った。
- ・エントランスで転倒し，打撲した。

エントランスの改修希望が約半数ある一方で，「費用が掛かる」，「危険を感じたことが無い」との少数意見もありました。

③ 理事会での検討・再アンケート

多くの方から改修工事の必要性が確認できたので，理事会で，改修工事の内容について，改めて検討をしました。

改修工事内容については，3箇所のエントランスの床面のノンスリップ化だけでなく，段差のスロープ化，手摺りの設置を組み合わせ，費用については，京都市の助成金を活用する案をまとめました。

そして，もう一度アンケートを行った結果，ほぼすべての方から賛成をいただきました。

3 改修工事の内容

[費用総額] 1,483,900円

[補助金額] 741,950円

[工事内容]

- ・3箇所のエントランスへの手摺りの設置及び床面のノンスリップ化
- ・北西側エントランスのスロープ化
- ・北東側，東側エントランスの段差の緩和

4 工事後のみんなの声

改修後，入居者から「手摺りができて良かった。」や「雨の日でも，全然滑らなくなった。」といった声を聞いて，改修工事をして本当に良かったと感じています。

入居者のちょっとした意見も，アンケートをしながら，理事会でしっかり検討したことで，みんなが喜ぶ改修工事へ繋がったと思います。

※ 京都市分譲マンション共用部分バリアフリー改修助成事業

助成金：工事費の1/2，上限100万円

対象工事：共用部分のバリアフリー改修に係る以下の工事

- ・廊下，階段等の段差の解消
- ・手摺りの設置
- ・床のノンスリップ化
- ・通路や開口部の拡幅
- ・エレベーターの設置
- ・その他，京都市建築物等のバリアフリーの促進に関する条例における共同住宅等が満たすべき要件に該当する工事

Before



北西側入口

After



スロープ化（手摺り付き）



北東側入口



ノンスリップ化, 段差の緩和(手摺り付き)



東側入口



ノンスリップ化, 段差の緩和(手摺り付き)

この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！

